

BenQ

LCD モニタ

ユーザー ガイド

BL2201M

著作権

Copyright © 2013 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

モニタが最高の性能で動作するよう、また、モニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。

電源についての安全対策

- AC プラグは、AC 電源から取り外すことができます。
- 電源コードは、プラグ着脱可能な装置では電源停止デバイスとして機能します。電源コンセントは、本装置の近くに設置され、すぐに利用できる状態になっている必要があります。
- 本製品は、ラベルのマークに示されている電源のタイプで動作させる必要があります。利用可能な電源のタイプが不明の場合は、取扱店または地域の電気会社にお問い合わせください。
- 必ず H03VV-F または H05VV-F、2G または 3G、0.75mm² 相当またはそれ以上の専用電源コードをご使用ください。

お手入れと清掃

- お手入れ・清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- 本製品内に異物を押し込んだり、液体をこぼしたりしないようにしてください。

保守

本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。


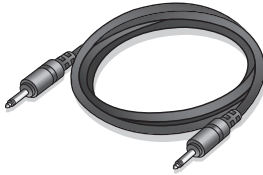
目次


著作権	2
免責	2
はじめに	4
モニタの外観	6
前面ビュー	6
背面ビュー	6
モニタ ハードウェアの取り付け方法	7
スタンドベースの取り外し	11
モニタ取り付けキットの使用法	11
BenQ モニタの特長を生かすために	13
新しいコンピュータにモニタをインストールするには	14
既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには	15
Windows 8 システムへのインストール方法	16
Windows 7 システムへのインストール方法	17
Windows Vista システムへのインストール方法	18
Windows XP システムへのインストール方法	19
画像の最適化	21
モニタの調整	22
コントロール パネル	22
ホットキー モード	23
メインメニュー モード	24
トラブルシューティング	40
よくある質問 (FAQ)	40
それでも解決できないときは	42

1. はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

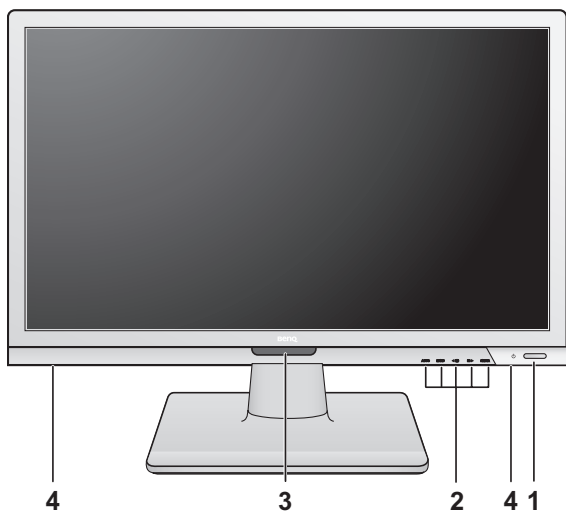
BenQ LCD モニタ	
モニタ ベース	
クイック スタート ガイド	
CD-ROM ディスク	
電源コード (地域によって製品図が異なる場合があります)	
ビデオケーブル : D-Sub	

<p>ビデオケーブル : DVI-D (DVI 入力があるモデルのオプション アクセサリ)</p>	
<p>オーディオケーブル (スピーカー付きモデルのオプション アクセサリ)</p>	

 モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。
専用の発泡スチロールは、移動中にモニタを保護するのに適しています。

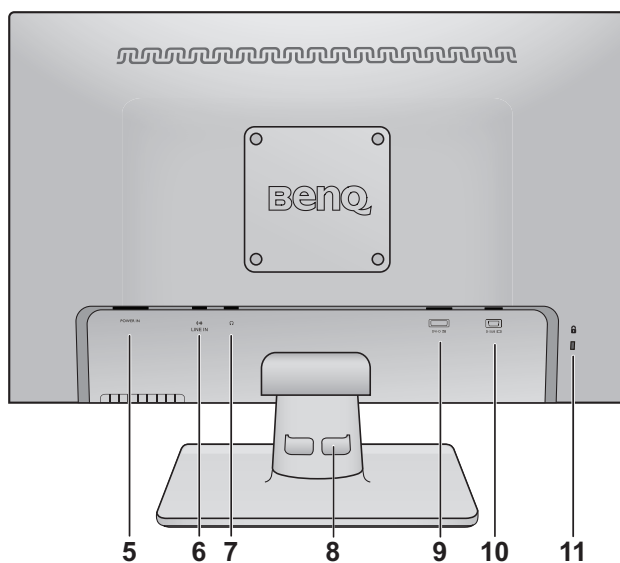
2. モニタの外観

前面ビュー



1. 電源ボタン
2. コントロールボタン
3. ライトセンサー /ECO センサー
4. スピーカー

背面ビュー



5. AC 電源入力ジャック
6. 入力
7. ヘッドフォンジャック
8. ケーブルクリップ
9. DVI-D ソケット
10. D-Sub ソケット
11. ロックスイッチ

- ☞
- 上記の例はモデルにより異なります。
 - 地域によって製品図が異なる場合があります。

3. モニタ ハードウェアの取り付け方法

☞ モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行って下さい。モニタが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。またモニタベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニタの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。

1. モニタベースを設置します。

☞ 物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにおきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

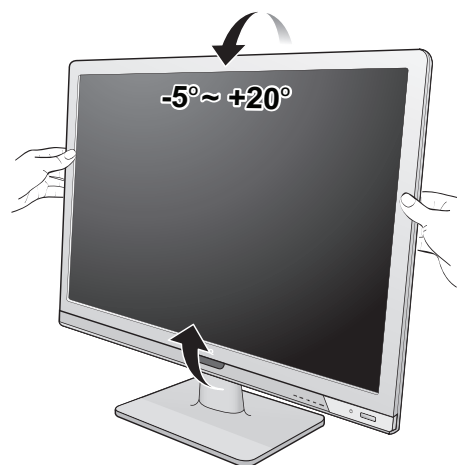
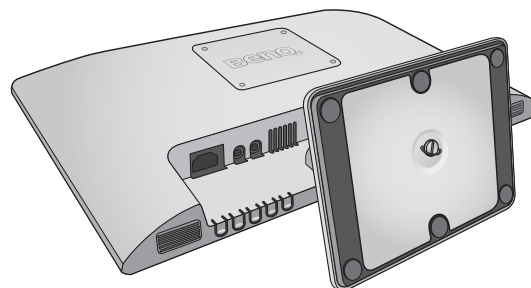
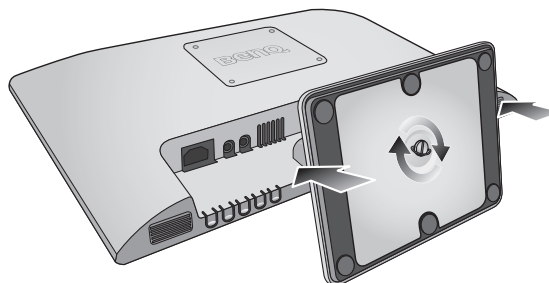
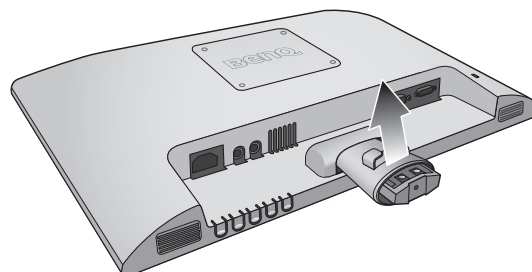
モニタをしっかりと持ち、モニタのスタンドアームを上引き上げて下さい。

スタンドベースのソケットとスタンドアームの端の向きを合わせて、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください。

ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

ゆっくりとモニタを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。

💡 照明の反射を最小限に留めるために、モニタの位置とスクリーンの角度を調整してください。



2. PCビデオケーブルを接続します。

- ☞ 同一 PC に DVI-D ケーブルと D-Sub ケーブルを同時に使用しないでください。これらのケーブルは、2台の異なる PC と適切なビデオシステムがある場合のみ同時に使用することができます。(アナログ専用モデルでは使用できません)

D-Sub ケーブルの接続

D-Sub ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニタのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかり締めてください。

DVI-D ケーブルの接続

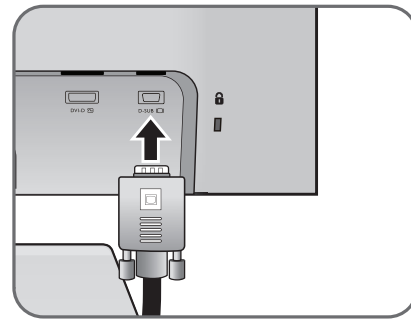
DVI-D ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニタのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかり締めてください。

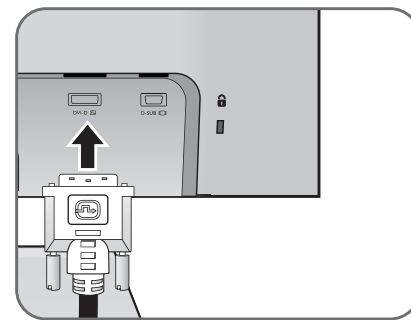
- 💡 ソースビデオとデジタルLCDモニタやプロジェクタを直接接続する場合は、DVI-D フォーマットを使用します。デジタルビデオ信号は、アナログ信号よりも優れた品質を実現します。

- ☞ 製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、LCD モデルによって異なる場合があります。

あるいは

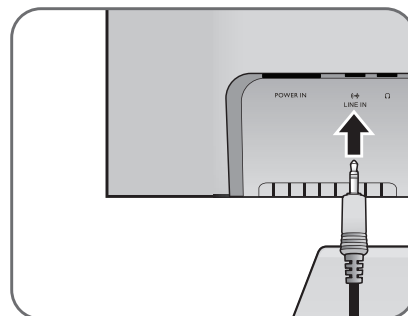


または

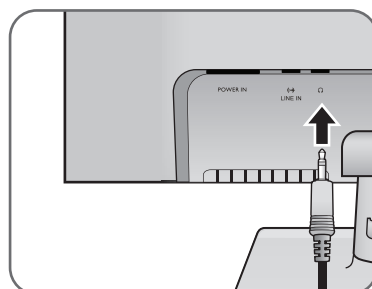


3. オーディオケーブルを接続します。

オーディオケーブルでモニター背面のソケット（入力）とコンピュータのオーディオ出力を接続します。

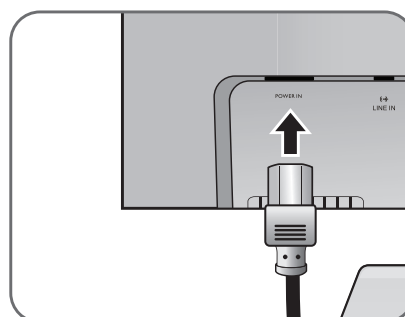


モニターの入力ジャックの横にある、ヘッドフォンジャックにはヘッドフォンを接続することができます。

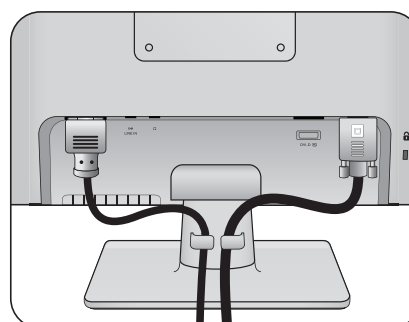


4. モニターに電源ケーブルを接続します。

モニターの背面の「POWER IN」と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点では、まだコンセントにプラグを差し込まないでください。




5. ケーブルをブラケットに通します。



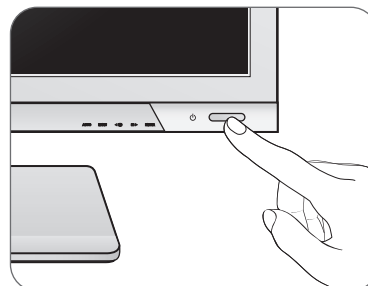
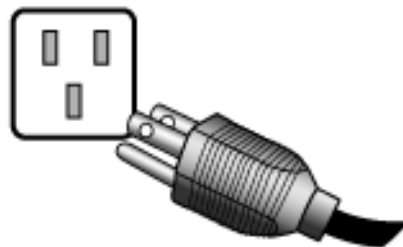
6. 電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。

 地域によって製品図が異なる場合があります。

モニタの右側にある電源ボタンを押して、モニタをオンにします。

コンピュータの電源も入れて、[13 ページの「BenQ モニタの特長を生かすために」](#)の手順にしたがって、モニタソフトをインストールしてください。

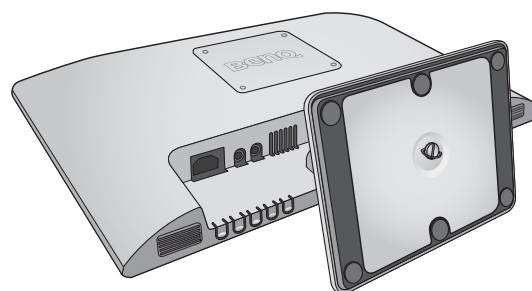


スタンドベースの取り外し

1. モニタと作業場所の準備。

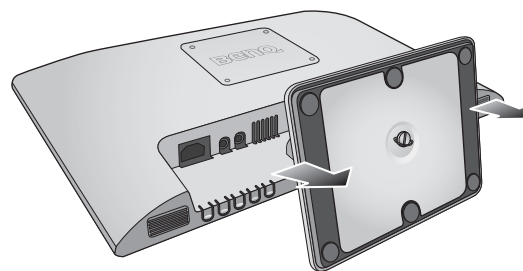
電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。モニタ信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

ベースを取り外す際モニタとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。



- ☞ モニタが破損しないように注意してください。スクリーン面をホッチキスやマウスなどの異物にぶつけると、ガラスが割れたり、LCD サブストレートが破損したりします。このような事故については保証が適用されません。モニタを机の上で滑らせると、モニタの周りやコントロールにキズがついたり、破損したりします。

2. 図に示すとおり、モニタベースの底面にある蝶ネジを外し、モニタベースを外します。



モニタ取り付けキットの使用法

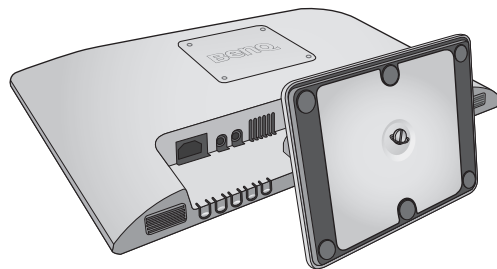
LCD モニタの背面には100mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニタを壁に設置することができます。モニタ取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項：

- モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の材質がしっかりしていて、モニタの重量に耐えられることを確認してください。
- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。

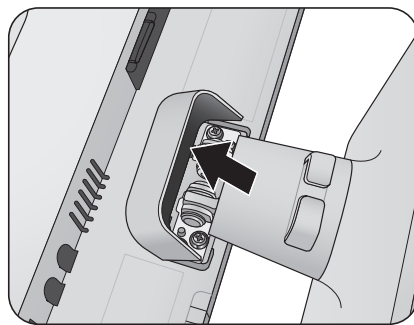
1. モニタのベースを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。11ページの「スタンドベースの取り外し」に示す図を参考に、モニターベースを外します。



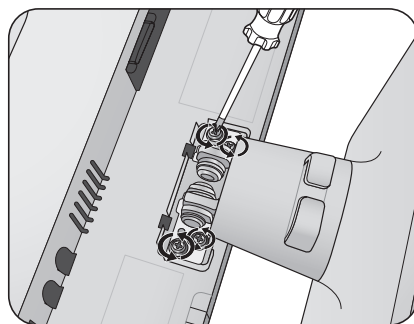
2. モニタスタンドを外します。

図に示すとおり、モニタスタンドの上部にあるヒンジキャップをモニター側に少し押し込みます。するとキャップが外れます。



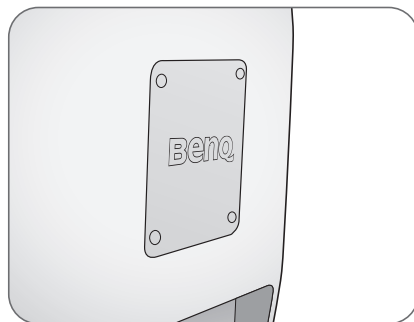
プラスチックドライバーを使って、モニタスタンドをモニターに固定しているネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバーを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。

モニタスタンドを後ろへ引っ張ります。



将来モニタスタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。

3. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みになり、モニターを正しく設置してください。



4. BenQ モニタの特長を生かすために


BenQ カラー LCD フラットスクリーンモニタの利点を最大限に生かすには、BenQ LCD Monitor CD-ROM に格納されている BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする必要があります。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか(既存のモニタドライバが存在しないかどうか)、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするかどうか(既存のモニタドライバが存在する)などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき(コンピュータにモニタを接続した後)、Windows は自動的に新しい(または異なる)ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出され、新しいハードウェアの検出ウィザードが起動します。

モニタモデルを選択するように要求される場所まで、ウィザードの指示にしたがってください。このとき、**ディスク使用ボタン**をクリックして BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入し、適切なモニタモデルを選択します。自動インストール(新しいモニタ)またはアップグレード(既存のモニタ)についての詳細と、詳しい手順は、次を参照してください。

- [14 ページの「新しいコンピュータにモニタをインストールするには」](#)。
- [15 ページの「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」](#)。

 • ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。

- 購入された製品のモデル名は、モニタの背面の仕様ラベルに記載されています。

新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。

☞ すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタを接続する場合は (すでにモニタドライバがインストールされている場合)、この手順にしたがうことはできません。「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」の説明にしたがってください。

1. セクション7ページの「**モニタハードウェアの取り付け方法**」の手順にしたがってください。

Windows が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が起動します。ハードウェアドライバのインストールオプションが表示されるまで、画面の指示にしたがってください。

2. BenQ LCD Monitor CD-ROM をコンピュータの CD ドライブに挿入します。
3. **デバイスに最適なドライバを検索する**オプションをチェックし、**次へ**をクリックします。
4. CD-ROM drives オプションをチェックし (その他のオプションはチェックしない)、**次へ**をクリックします。
5. ウィザードが正しいモニタ名を選択したことを確認し、その後で**次へ**をクリックします。
6. **完了**をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。

☞ 購入されたモデルに適合するドライバについては、次の表を参照してください。

ドライバ ファイル	適合モデル
BL2201	BL2201M, BL2201PT, BL2201PU

既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタドライバを手動で更新する方法を説明します。現時点では、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP などのオペレーティングシステム (OS) と互換性があることが確認されています。

☞ このモデルの BenQ LCD モニタドライバは他のバージョンの Windows と問題なく作動するはずですが、本書作成段階において他のバージョンの Windows でこれらのドライバのテストが完了しておらず、正常な作動を保証することはできません。

モニタドライバをインストールするには、BenQ LCD Monitor CD-ROM から使用するモニタモデル用の適切な情報ファイル (.inf) を選択し、Windows に相当するドライバを CD からインストールさせる必要があります。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレードウィザードが用意されています。

詳細は、下記を参照してください。

- [16 ページの「Windows 8 システムへのインストール方法」](#)。
- [17 ページの「Windows 7 システムへのインストール方法」](#)。
- [18 ページの「Windows Vista システムへのインストール方法」](#)。
- [19 ページの「Windows XP システムへのインストール方法」](#)。

Windows 8 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

カーソルをスクリーンの右下に動かすか、キーボードの [Windows + C] ボタンを押すと Charm (チャーム) バーが開きます。設定 → コントロールパネル → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください : d:\BenQ_LCD\Driver\ (dにはCD-ROMドライブに割り当てられた文字が表示されます)。

☞ CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。
D:、E:、F: かもしれませんが、それ以外の文字かもしれません。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名 (フォルダ) を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 7 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前をダブルクリックします。

または、デスクトップをクリックし、個人設定→ディスプレイ→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前をダブルクリックします。

2. メニューから [プロパティ] を選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。 次に設定変更ボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、次にドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索しますを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください： d:\BenQ_LCD\Driver\ (dにはCD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。

☞ CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。
D:、E:、F: かもしれませんし、それ以外の文字かもしれません。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

すると適切なモニタドライバファイルがコンピュータにコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows Vista システムへのインストール方法

1. **画面の設定**を開きます。

デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから**カスタマイズ**を選択します。
表示とサウンドをカスタマイズウィンドウから**画面の設定**を選択します。
すると**画面の設定**ウィンドウが開きます。

2. **詳細設定**ボタンをクリックします。

すると**一般 PnP モニタのプロパティ**ウィンドウが開きます。

3. **モニタ**タブをクリックし、次に**プロパティ**ボタンをクリックします。

4. **ユーザーアカウントコントロール**ウィンドウで**続行**をクリックします。

5. **ドライバ**タブをクリックし、次に**ドライバの更新**ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. **ドライバソフトウェアの更新**ウィンドウで**コンピュータからドライバソフトウェアを探す**オプションを選択します。

8. **参照**をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\
(d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。

☞ CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。
D:、E:、F: かもしれませんが、それ以外の文字かもしれません。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、**次へ**をクリックします。

すると適切なモニタドライバファイルがコンピュータにコピーされ、インストールされます。

10. **閉じる**をクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows XP システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

画面のプロパティは、Windows デスクトップから選択するのが一番簡単です。デスクトップを右クリックし、ポップアップメニューから**プロパティ**を選択します。また**画面のプロパティ**は**コントロールパネル**から開くこともできます。

Windows XP バージョンでは、コントロールパネルはメインの**スタートメニュー**から直接選択できます。

表示されるメニューオプションは、システムで選択した表示タイプによって異なります。

- クラシックビューでは、**スタート | コントロールパネル | 画面**をクリックします。
- カテゴリービューでは、**スタート | コントロールパネル | 表示とテーマ | 画面の解像度を変更**をクリックします。

すると**画面のプロパティ**が開きます。

2. 設定タブを選択し、詳細ボタンをクリックします。

すると**詳細画面のプロパティ**が開きます。

3. モニタタブをクリックし、リストから**プラグアンドプレイ モニタ**を選択します。

1 台のモニタしかリストされていない場合は、そのモニタがすでに選択されています。

4. プロパティボタンをクリックします。

すると**画面のプロパティ**が開きます。

ドライバの製造元が「BenQ」と表示されており、新しいモニタと同じモデル名が表示されている場合は、正しいドライバがすでにインストールされていますので何もすることはありません。これらのプロパティウィンドウを閉じてください。

ただし、製造元が「BenQ」と表示されていない場合、または正しいモデル名が表示されていない場合は、続けて次の手順にしたがってください。

5. ドライバタブをクリックし、**ドライバの更新ボタン**をクリックします。

すると**ハードウェアの更新ウィザード**が表示されます。ウィザードの手順にしたがってください。

6. コンピュータの CD ドライブにこの BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. リストまたは指定した場所からインストールオプションを選択し、**次へ**をクリックします。

8. これらの場所から最適なドライバを検索オプションと、**リムーバブルメディアを検索オプション**を選択し、**次へ**をクリックします。

ウィザードがドライバと、ステップ 6 で挿入した BenQ LCD Monitor CD を検出しますのでしばらくお待ちください。検出後は、このモニタモデルに合った BenQ ドライバが CD から検出、選択されています。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名を選択し、**次へ**をクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. **完了**をクリックします。


するとウィザードが終了し、**画面のプロパティ**に戻ります。


11. **閉じますか**の後、**OK**をクリックします。

画面のプロパティを閉じます。ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

5. 画像の最適化

アナログ入力（D-Sub）から画像を最適化するために最も簡単な方法は、**AUTO** ボタン機能を使うことです。コントロールパネルで**AUTO** ボタンを押すと、モニタが自動的に調整されます。

 デジタル（DVI）ケーブルを使ってデジタルビデオ出力をモニタに接続すると、モニタが自動的に最高画像を表示するため **AUTO** ボタンと自動調整機能は無効になります。

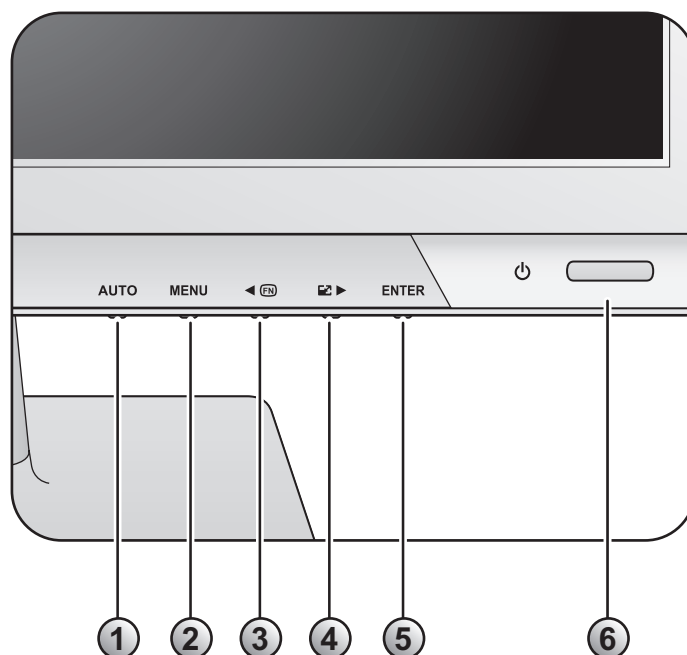
 **AUTO** ボタン機能を使用するときには、コンピュータに接続したグラフィックカードがモニタ本来の解像度に設定されていることを確認してください。

メニューからは、いつでも画面の設定を手動で調整することができます。スクリーンテスト画像ユーティリティでは、画面の色、グレースケール、ラインのグラデーションなどを確認することができます。

1. CD-ROMからテストプログラム `auto.exe` を起動してください。変更結果を調べるには、これが最も良い方法です。OSのデスクトップなど、他のイメージを使用することもできます。それでも、`auto.exe` を起動するとテストパターンが表示されますので、`auto.exe` を使用されるようお勧めします。
2. モニタの **AUTO** ボタンを押してください。
3. コントロールパネルで **MENU** を押すと、OSDにアクセスします。
4. ◀または▶キーを押して画像を選択し、**ENTER** キーを押すとメニューに入ります。
5. 縦にノイズが走っている場合（縦のラインがゆらめくカーテン効果に似ています）は◀か▶キーを押して、**Pixel Clock** を選択した後 **ENTER** キーを押します。ここでモニタのノイズが消えるまで◀か▶キーを押します。
6. 横にノイズが走っている場合は◀か▶キーを押して、**Phase** を選択した後、**ENTER** キーを押します。ここでモニタのノイズが消えるまで◀か▶キーを押します。

6. モニタの調整

コントロールパネル



1. **AUTO** : 垂直位置、位相、水平位置、ピクセルクロックを自動的に調整します。
2. **MENU** キー : OSD メインメニューを有効にして、前のメニューに戻るか、OSD を終了します。
3. ◀ / **カスタムキー** : 左 / 設定を下げます。このキーは指定された機能のホットキーです。詳細は、[35 ページの「カスタムキー」](#)を参照してください。
4. ▶ / **画面モードキー** : 右 / 設定を上げます。これは画面モード用のホットキーです。
5. **ENTER** キー : サブメニューに入り、アイテムを選択します。DVI 入力付きモデルの場合は、このキーを入力用のホットキーとして使用することもできます。
6. **電源スイッチ** : 電源を ON/OFF します。



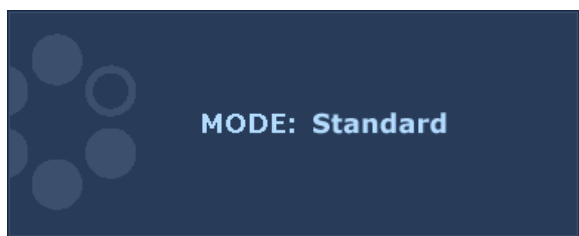
OSD = オンスクリーンディスプレイ。

ホットキーを押すと設定値を調整するためのグラデーションが表示されます。これは OSD メニューが表示されていない場合にのみ使用することができます。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。詳細は、[23 ページの「ホットキーモード」](#)を参照してください。

ホットキーモード

モニタキーは、メニューが画面に表示されていないときに特定の機能を直接実行するためのホットキーの役割を果たします。

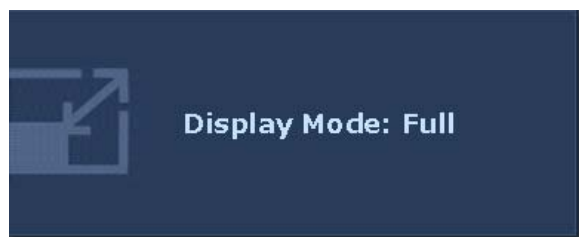
カスタムキー



◀ キーを押すと、このキーに割り当てられた機能が表示されます。必要であれば、◀ または ▶ キーを押して値を調整します。

デフォルト値変更するには、[35 ページの「カスタムキー」](#)を参照してください。

画面モードホットキー



▶ キーを続けて押すと、**全画面モード**と**縦横比モード**に交互に切り替わります。設定は直ちに反映されます。

[30 ページの「画面モード」](#)も参照してください。

入力ホットキー



ENTER キーを押すと、モニタに接続されている別の PC ビデオ信号入力に切り替わります。設定は直ちに有効になります。[33 ページの「入力」](#)を参照してください。

メインメニューモード

モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。

MENU キーを押すと、次のようなメインメニューが表示されます。



メインの OSD メニューは 7 つあります：

1. 表示
2. 画像
3. 画像の詳細設定
4. オーディオ
5. システム
6. エルゴノミクス
7. Eco

◀ (左) または ▶ (右) キーを使ってメニューアイテムを選択し、**ENTER** キーを押すとメニューアイテムの設定が表示されます。

💡 OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、「OSD 設定」の **34 ページの「言語」** を参照してください。

各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- [25 ページの「表示メニュー」](#)
- [27 ページの「画像メニュー」](#)
- [29 ページの「画像の詳細設定メニュー」](#)
- [32 ページの「オーディオメニュー」](#)
- [33 ページの「システムメニュー」](#)
- [36 ページの「エルゴノミクスメニュー」](#)
- [38 ページの「Ecoメニュー」](#)

表示メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。



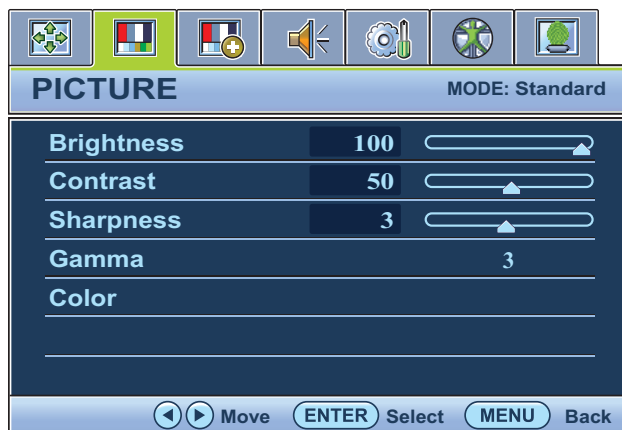
1. **MENU** キーを押すとメインメニューが表示されます。
2. ◀ または ▶ キーを押して表示を選択し、**ENTER** キーを押すとメニューに入ります。
3. ◀ または ▶ キーを押してメニューアイテムをハイライト表示し、**ENTER** キーを押してそのアイテムを選択します。
4. ◀ または ▶ キーを押して調整または選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、**MENU** ボタンを押してください。

アイテム	機能	操作	範囲
自動調整	<p>スクリーン設定を自動的に最適化、調整します。AUTO ボタンはこの機能のホットキーです。</p> <p>☞ デジタル (DVI) ケーブルを使ってデジタルビデオ出力をモニタに接続すると、自動キーと自動調整機能は無効になります。</p>	ENTER キーを押すとこのオプションが選択されますので、必要に応じて調整してください。	

水平位置	イメージの水平位置を調整します。	値を調整するには、 ◀か▶キーを押してください。	0 から 100
垂直位置	イメージの垂直位置を調整します。		0 から 100
周波数	アナログ入力ビデオ信号と同期を取るように、周波数のタイミングを調整します。 デジタル入力信号では使用できません。 21 ページの「 画像の最適化 」を参照してください。		0 から 100
フェーズ	アナログ入力ビデオ信号と同期を取るように、周波数のフェーズタイミングを調整します。 デジタル入力信号では使用できません。 21 ページの「 画像の最適化 」を参照してください。		0 から 63

画像メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。



1. **MENU** キーを押すとメインメニューが表示されます。
2. ◀または▶ キーを押して画像を選択し、**ENTER** キーを押すとメニューに入ります。
3. ◀または▶ キーを押してメニューアイテムをハイライト表示し、**ENTER** キーを押してそのアイテムを選択します。
4. ◀または▶ キーを押して調整または選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、**MENU** ボタンを押してください。

アイテム	機能	操作	範囲
輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。	▶ キーを押すと輝度が上がり、◀ キーを押すと輝度が下がります。	0 から 100
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。	▶ キーを押すとコントラストが上がり、◀ キーを押すとコントラストが下がります。	0 から 100
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。	▶ キーを押すと画面の鮮明さが向上され、◀ キーを押すとソフトになります。	1 から 5
ガンマ	トーンの輝度を調整します。デフォルト値は 3 (Windows の標準値) です。	▶ キーを押すとガンマ値が上がり (トーンが暗くなります)、◀ キーを押すとガンマ値が下がります (トーンが明るくなります)。	1 から 5

カラー設定 - ENTER を押すとカラー設定メニューに入ります。			
色温度	ノーマル：ビデオや静止画を自然な色で表示します。これは工場出荷時の標準値になっています。	◀または▶ キーを押してこのオプションを選択します。	
	薄青：画像の色合いを寒色系にします。これは工場設定値を PC 業界標準の白にします。		
	薄赤：画像の色合いを暖色系にします。これは工場設定値を新聞印刷標準の白にします。		
	ユーザー：赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることによって、画像の色合いを変更します。次に赤、緑、青メニューに進み、設定を変更します。	◀または▶ キーの後に ENTER キーを押して、赤、緑または青を選択してください。次に ▶または▶ キーを押して色調整を行います。	
赤 緑 青	画像の色合いをユーザー自身で設定することができます。この値を下げると画像の各色が変わります。たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。	値を調整するには、◀か▶ キーを押してください。	0 から 100
色相	人間の目に映る色の濃淡を調整します。	値を調整するには、◀か▶ キーを押してください。	0 から 100
彩度	色の純度を調整します。	値を調整するには、◀か▶ キーを押してください。	0 から 100
色のリセット	ユーザー設定色をデフォルト値に戻します。	◀または▶ キーを押して設定を変更します。	<ul style="list-style-type: none"> •はい •いいえ
MENU を押してカラー設定メニューを終了します。			

画像の詳細設定メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。



1. **MENU** キーを押すとメインメニューが表示されます。
2. ◀ または ▶ キーを押して画像の詳細設定を選択し、**ENTER** キーを押すとメニューに入ります。
3. ◀ または ▶ キーを押してメニューアイテムをハイライト表示し、**ENTER** キーを押してそのアイテムを選択します。
4. ◀ または ▶ キーを押して調整または選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、**MENU** キーを押してください。

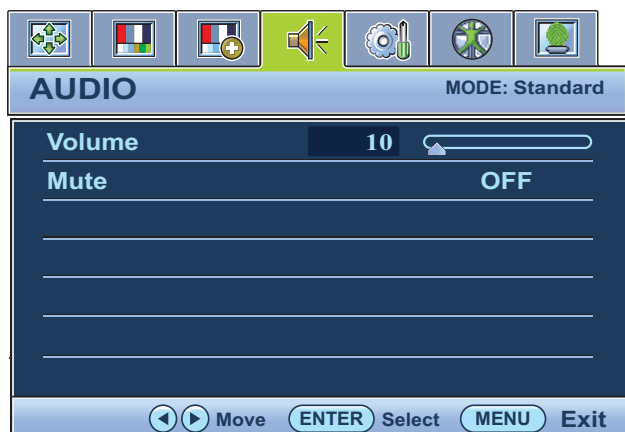
アイテム	機能	操作	範囲
画像モード	<p>画面に表示する画像の種類に最もあったモードを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 標準 - 基本的な PC アプリケーションで使用します。 • 動画 - ビデオを見るときに使用します。 • 写真 - 静止画を見るときに使用します。 • sRGB - プリンタやDSCなどの周辺機器との色を一致させます。 • Eco - 実行中のプログラムの輝度を最小限にすることで電力消費量を下げ、節電します。 	◀ または ▶ キーを押して値を調整します。	<ul style="list-style-type: none"> • 標準 • 動画 • 写真 • sRGB • Eco

デモ	画像モードで選択したモードを使って、画像をプレビューします。スクリーンは2つのウィンドウに分割されます。左側のウィンドウにはスタンダードモードで画像が表示され、右側のウィンドウには指定したモードで画像が表示されます。	◀または▶キーを押して設定を変更します。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
DCR	入力画像を自動的に検出し、コントラストを最適化する機能です。	このオプションを選択するには ENTER キーを押してください。設定を変更するには、◀か▶キーを押してください。	0 から 5
画面モード	<p>この機能は 16:10 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Overscan - 入力イメージがやや拡大されます。イメージの周りに不要なノイズが見られるときに、この機能を使用するとこのようなノイズを消去することができます。 • 全画面 - 入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:10 の画像に適しています。 • 縦横比 - 入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。 	設定を変更するには、◀か▶キーを押してください。	<p>信号ソースが DVI または D-Sub ソースから入力されており、入力画像が非ワイドアスペクト比の場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 全画面 • 縦横比 <p>または</p> <p>信号ソースが D-Sub (コンポーネントから変換した VGA) ソースから入力されている場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Overscan • 全画面 • 縦横比

<p>カラーフォーマット</p>	<p>検出されたビデオ信号に基づいて、カラースペース (RGB または YUV) を決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • PC から D-Sub (VGA) : デフォルトのカラーフォーマットは RGB です。 • ビデオデバイスから D-Sub (コンポーネント) : デフォルトのカラーフォーマットは YUV です。 <p>☞ モニタに色が正しく表示されない場合は、カラーフォーマットを手動で設定する必要があるかもしれません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • DVI (DVI 入力装備モデル用) : カラーフォーマットは自動的に RGB に設定されます。 	<p>ENTER キーを押すとこのオプションが選択されます。◀ または ▶ キーを押して設定を変更します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • RGB • YUV
------------------	---	--	--

オーディオメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。



1. **MENU** キーを押してメインメニューを表示します。
2. ◀ または ▶ キーを押して **オーディオ** を選択し、**ENTER** キーを押してメニューに入ります。
3. ◀ または ▶ キーを押してメニューアイテムを移動し、**ENTER** キーを押してアイテムを選択します。
4. 調整を行ったり、選択したりするには、◀ または ▶ キーを押してください。
5. 前のメニューに戻るには、**MENU** ボタンを押します。

アイテム	機能	操作	範囲
ボリューム	音量を調整します。	音量を上げるには ▶ キー、下げるには ◀ キーを押してください。	0 ~ 100
ミュート	オーディオ入力を無音にします。	設定を変更するには、◀ か ▶ キーを押してください。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ

システムメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。



1. **MENU** キーを押すとメインメニューが表示されます。
2. ◀または▶ キーを押してシステムを選択し、**ENTER** キーを押すとメニューに入ります。
3. ◀または▶ キーを押してメニューアイテムをハイライト表示し、**ENTER** キーを押してそのアイテムを選択します。
4. ◀または▶ キーを押して調整または選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、**MENU** ボタンを押してください。

アイテム	機能	操作	範囲
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。	設定を変更するには、◀か▶ キーを押してください。	<ul style="list-style-type: none"> • DVI • D-Sub (VGA)

OSD 設定 - ENTER を押すと OSD 設定メニューに入ります。			
言語	OSD メニューの言語を選択します。	◀ または ▶ キーを押して値を調整します。 ☞ 本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。	<ul style="list-style-type: none"> • English • Français • Deutsch • Italiano • Español • Polski • 日本語 • Český • 繁體中文 • Magyar • 简体中文 • SICG/BiH/CRO • Română • Nederlands • Русский • Svenska • Português
水平位置	OSD メニューの水平位置を調整します。	◀ または ▶ キーを押して値を調整します。	0 から 100
垂直位置	OSD メニューの垂直位置を調整します。		0 から 100
表示時間	OSD メニューの表示時間を調整します。		<ul style="list-style-type: none"> • 5 秒 • 10 秒 • 15 秒 • 20 秒 • 25 秒 • 30 秒

OSD ロック	モニタ設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。	◀ または ▶ キーを押して値を調整します。 ☞ OSD がロックされているときに OSD コントロールをロック解除するには、「MENU」キーを 15 秒間押し、「OSD ロック」オプションが開きますので設定を変更してください。または、◀ キーか ▶ キーを使って「OSD 設定」メニューの「OSD ロック」サブメニューから「いいえ」を選択すると、すべての OSD コントロールにアクセスすることができます。	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ
MENU を押して OSD 設定 メニューを終了します。			
DDC/CI*	PC のソフトウェアからモニタ設定を行うことができます。	ENTER キーを押すときのオプションが選択されます。◀ または ▶ キーを押して設定を変更します。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
情報	モニタのプロパティ設定を表示します。		<ul style="list-style-type: none"> • 入力 • 現在の解像度 • 最適解像度 (モニタに最適です) • モデル名
カスタムキー	カスタムキーでアクセスできる機能を設定します。キーを設定した後は、指定した機能を有効または無効にするショートカットとなります。	ENTER キーを押すときのオプションが選択されます。◀ または ▶ キーを押してメニューアイテムを移動し、 ENTER キーを押してアイテムを選択します。	<ul style="list-style-type: none"> • 目の保護 • 目の保護メーター • ECO センサー • ECO 感知計器 • スマート通知 • 画像モード
すべて元に戻す	すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。	◀ または ▶ キーを押して値を調整します。	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ



*Video Electronics Standards Association (VESA) により開発された DDC/CI (Display Data Channel/Command Interface の略) は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニタコントロールからリモート診断を送信することができます。

エルゴノミクスメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。



1. **MENU** キーを押すとメインメニューが表示されます。
2. ◀または▶ キーを押してエルゴノミクスを選択し、**ENTER** キーを押すとメニューに入ります。
3. ◀または▶ キーを押してメニューアイテムをハイライト表示し、**ENTER** キーを押してそのアイテムを選択します。
4. ◀または▶ キーを押して調整または選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、**MENU** ボタンを押してください。

アイテム	機能	操作	範囲
目の保護	<p>このモニタにはモニタ周辺の照明条件を検出し、モニタのバックライトを自動的に調整できる、ライトセンサーが装備されています。この機能は、露出過剰な明るすぎる環境において目を保護する役割を果たします。十分な照明がある場合は、モニタの輝度が上がります。照明が暗い場合は、モニタの輝度が下がります。</p> <p>☞ 手でモニタの輝度を調整するには、画像 > 輝度を選択します。</p>	<p>ENTER キーを押すとこのオプションが選択されます。◀または▶ キーを押して設定を変更します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ

目の保護 メーター	画面にスクリーン周 辺の照明状況を表示 します。	ENTER キーを押すとこの オプションが選択されま す。◀ または ▶ キー を押して設定を変更し ます。	• オン • オフ
スマート通知	目を休めるように注意 を促すメッセージを表示 するかどうかを決定 します。	設定を変更するには、 ◀ か ▶ キーを押して ください。	• オン • オフ
合間の長さ (分)	アラーム メッセージの 間隔を設定します。	設定を変更するには、 ◀ か ▶ キーを押して ください。	20 ~ 100
長さ (秒)	アラーム メッセージを 画面に表示しておく長 さを設定します。 ☞ アラーム メッセージが 表示されたときに電源 ボタン以外のキーを押 すと、メッセージを隠 すことができます。	設定を変更するには、 ◀ か ▶ キーを押して ください。	5 ~ 25

Eco メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。



1. **MENU** キーを押すとメインメニューが表示されます。
2. ◀または▶ キーを押して**ECO**を選択し、**ENTER** キーを押すとメニューに入ります。
3. ◀または▶ キーを押してメニューアイテムをハイライト表示し、**ENTER** キーを押してそのアイテムを選択します。
4. ◀または▶ キーを押して調整または選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、**MENU** ボタンを押してください。

アイテム	機能	操作	範囲
ECO センサー	<p>このモニタには、1 個の接近センサー（「ECO センサー」と呼びます）が搭載されており、モニタの前の範囲内にユーザーが居るかどうかを検出します。センサーがユーザーの存在を検出しなければ、モニタが 40 秒以内にオフになり節電します。</p> <p>☞ モニタが ECO センサーによりオフになった場合は、電源ボタンが緑色に点滅します。ECO センサーが 2 時間以上何も検出しない場合は、モニタはオフになります。電源ボタンを押すと、モニタの電源がオンになります。</p>	<p>ENTER キーを押すところのオプションが選択されます。◀または▶ キーを押して設定を変更します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ

ECO 感知計器	モニタをオフにするまでのカウントダウンを表示するように設定します。	ENTER キーを押すときのオプションが選択されます。◀または▶キーを押して設定を変更します。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
センサー範囲	センサーの検出範囲を指定します。	ENTER キーを押すときのオプションが選択されます。◀または▶キーを押して設定を変更します。	<ul style="list-style-type: none"> • 近い • 中央 • 遠い

7. トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

② 画像がぼやける :

☞ CDの「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

② VGA 延長ケーブルを使用している場合 :

☞ テストを行うため、延長ケーブルを取り外します。画像の焦点が合っていることを確認してください。合っていない場合は、「スクリーンの解像度の調整」リンクの「リフレッシュレートの調整」セクションの指示にしたがって、画像を最適化してください。画像の最適化を行ってください。ぼやけは、延長ケーブルでの伝送損失によって自然に発生します。伝送品質に優れた、または内蔵ブースタを備えた延長ケーブルを使用することにより、これらの損失を最小限に抑えることができます。

② ネイティブ (最大) 解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合 :

☞ CDの「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。ネイティブ解像度を選択します。

② ピクセル エラーが表示される :

☞ 一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合

- LCDスクリーンをきれいに掃除してください。
- 電源のオン/オフを切り替え。
- モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。

② 画像が不自然な色で表示される :

☞ 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合

MENU > 画像 > カラー設定 > 色のリセットを選択し、「注意」メッセージボックスで「はい」を選択すると色の設定がデフォルト値に戻されます。

それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

② 画像が表示されない :

☞ ディスプレイのプロンプトが緑色に点灯している場合

LED が緑色に点灯し、画面に「Out of Range」というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていない画面モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。「スクリーンの解像度の調整」リンクの「プリセット 画面モード」セクションをお読みください。

② スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります：

- ☞ ● 省電力機能を有効にして、コンピュータとモニタを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
 - 画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

② ディスプレイのプロンプトがオレンジ色に点灯している場合：

- ☞ LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がりたり破損している場合は、販売店にご相談ください。

② ディスプレイのプロンプトがまったく点灯しない場合：

- ☞ 電源のメインソケット、外部電源、メインスイッチをチェックしてください。

② 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく：

- ☞ CDの「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。正しい解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

② モニタは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：

- ☞ 異なる入力ソースの画像は、モニタの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力ソースを最高の状態で表示するには、「画面モード」で入力ソースに合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、[30 ページの「画面モード」](#)を参照してください。

② 画像が片側に寄ってしまう：

- ☞ CDの「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。正しい解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

② OSDコントロールにアクセスできません：

- ☞ ● OSDがロックされているときにOSDコントロールをロック解除するには、「MENU」キーを15秒間押し続けると、OSDロックオプションが開きますので設定を変更してください。
 - または、◀キーか▶キーを使って「OSD設定」メニューの「OSDロック」サブメニューから「いいえ」を選択すると(システムメニュー)、すべてのOSDコントロールにアクセスすることができます。

② 内蔵スピーカーから音が出ない：

- ☞ ● 入力が正しく接続されていることを確認してください。
 - 音量を上げてください(音量が無音になっているか、低すぎる場合があります)。
 - ヘッドフォンや外付けスピーカーを外してください(それらがモニタに接続されている場合は、内蔵スピーカーは自動的に無音になります)。

② 外付けスピーカーから音が出ない：

- ☞ • ヘッドフォンを外してください (モニタにヘッドフォンが接続されている場合)。
- 出力が正しく接続されていることを確認してください。
- 外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
- 外付けスピーカーの音量を上げてください (音量が無音になっているか、低すぎる場合があります)。

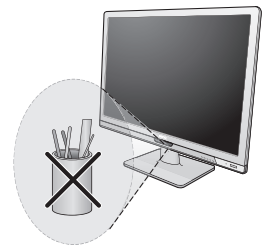
② モニタのライトセンサーが正常に機能しません。

☞ ライトセンサーはモニタの正面下にあります。次のことを確認してください：

- 目の保護機能がオンに設定されているかどうか。エルゴノミクス > 目の保護を選択します。
- センサーが照明を正確に検出するのを妨げ得る物体がモニタの前にはないかどうか。
- センサーの前に明るい色の物体または服がないかどうか。明るい色 (特に白と蛍光色) は明かりを反射するため、センサーが主要な光源を検出できません。

② モニタの ECO センサーが正常に機能しません。

- ☞ • ECO センサーはモニタの正面下にあります。センサーがユーザーの存在を正確に検出するのを妨げ得る物体が、モニタの前にはないかどうかを確認してください。
- 服の色と素材によっては、検出結果に影響を与える場合があります。必要であれば、センサーの範囲を調整してください。詳細は、[39 ページの「センサー範囲」](#)を参照してください。
- ユーザーとモニタとの距離を調整します。



上記のどの方法によっても問題を解決できない場合は、ユーザーの服の素材が独特なものであるために、ECO センサーがユーザーを検出できないことが原因である可能性があります。これは製造上の欠陥でも、センサーの故障でもありません。この場合は、**ECO > ECO センサー**を選択して、ECO センサーを無効にする必要があります。

それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、servicejp@BenQ.com まで電子メールにてお問い合わせください。